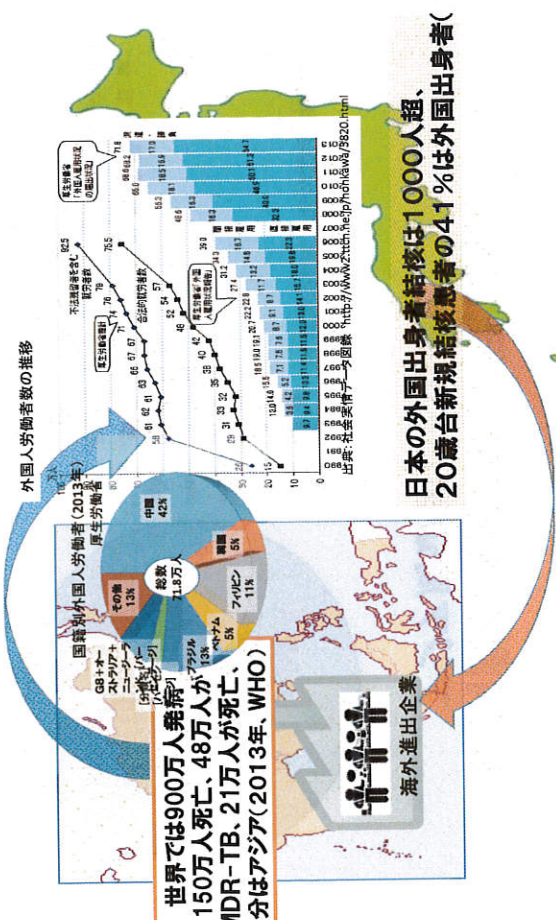
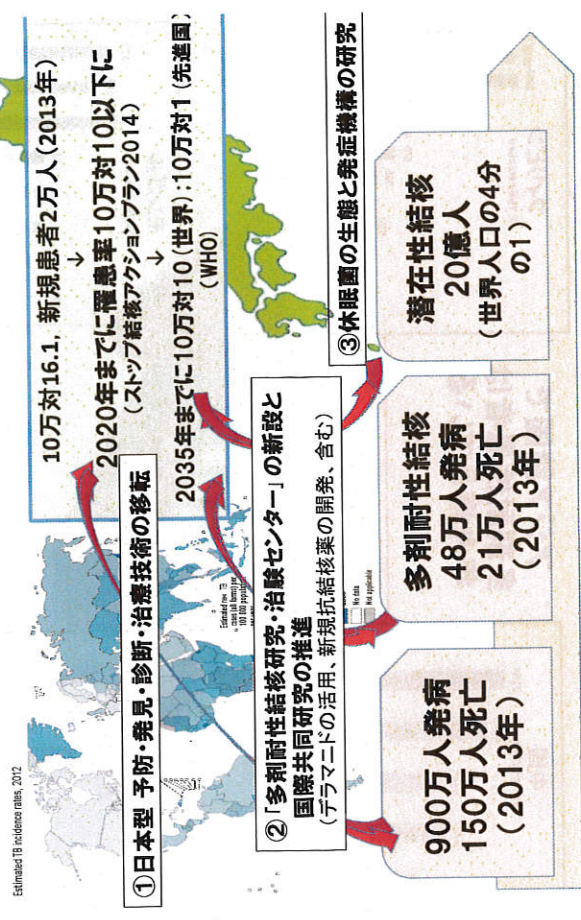


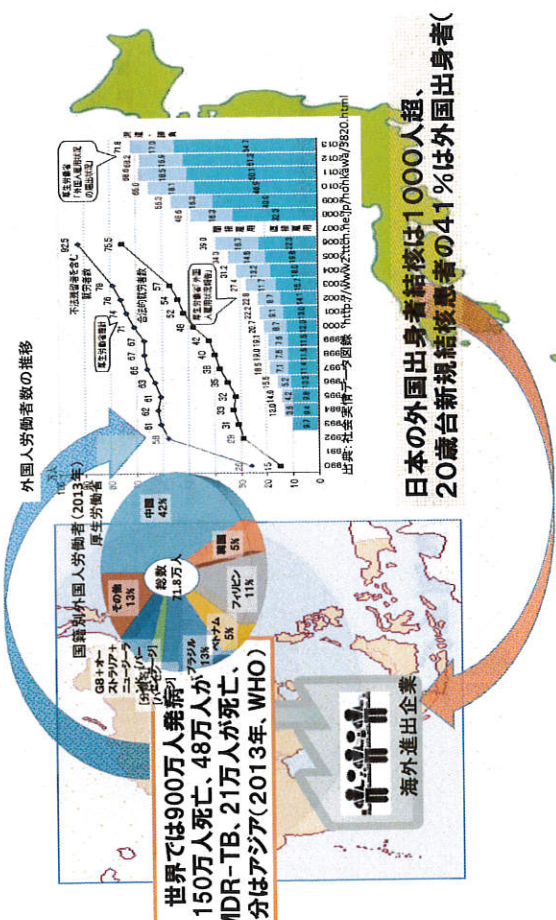
アジアの結核問題は、日本への脅威 (現状のままでは、2100年でも日本の結核は制圧できない)



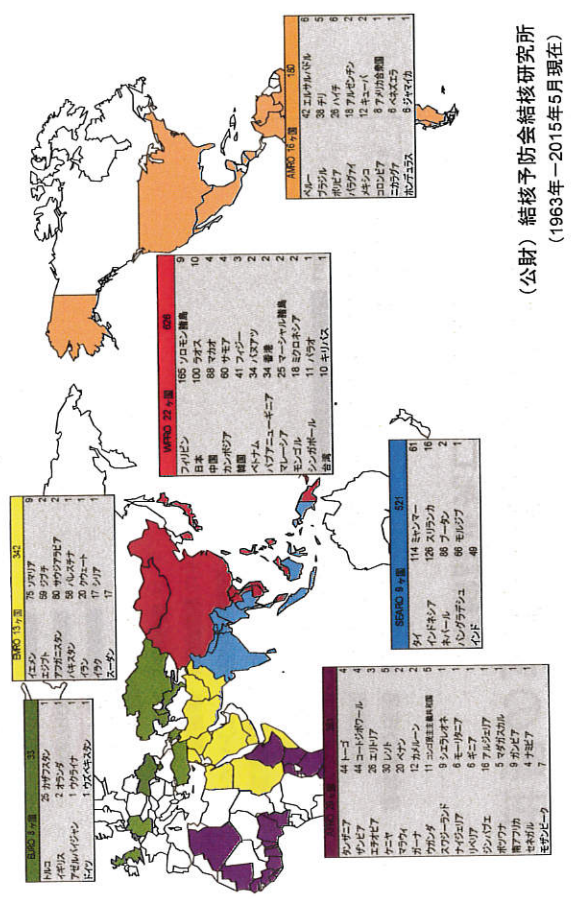
日本の結核対策と世界の結核対策は不可分



アジア・太平洋地域への日本型結核予防・発見・診断・治療システムの導入・構築と新規診断技術・抗結核薬の普及を目指す包括的なコンソーシアムの形成



53年間の国際研修で世界の結核対策人材育成に貢献 97国1,983名



(公財) 結核予防会結核研究所
(1963年—2015年5月現在)

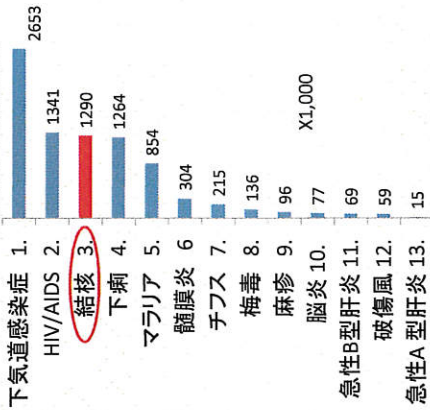
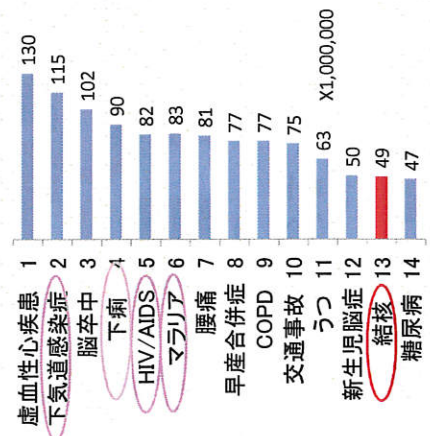
結核はいまだに世界の主要健康負荷

感染症全体で900万人が死亡、結核は減少傾向だが、感染症死因で3位、単一病原性疾患で2位、全疾患DALYsで13位

障害調整生命年数(Disability-Adjusted Life Year) = 死亡と障害により失われた年数

DALYs (2010)

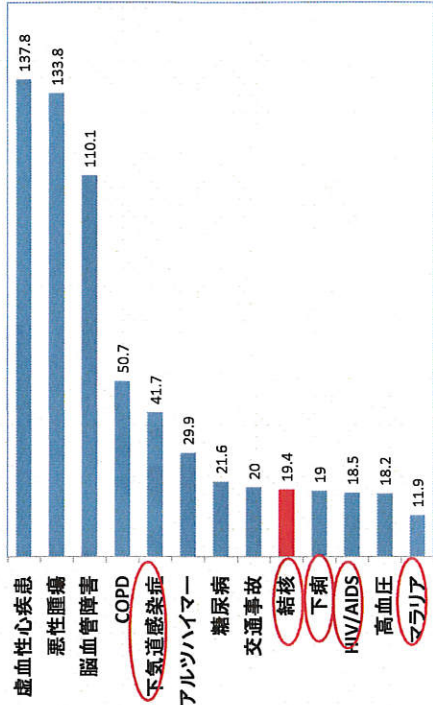
感染症死亡数(2013)



Christopher Murray et al. N Engl J Med 2013; 369:448-457

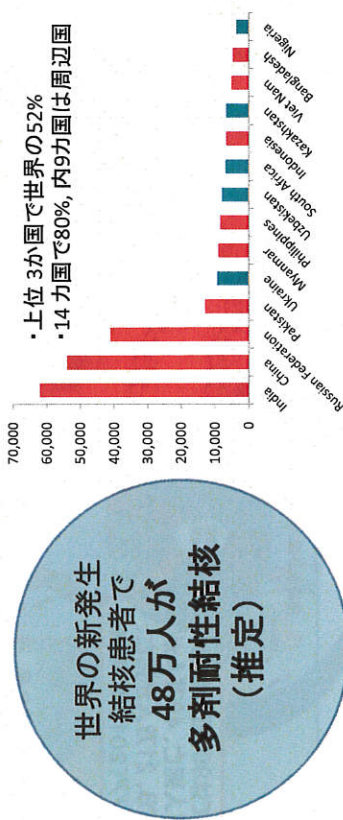
The Institute for Health Metrics and Evaluation 2015
Lancet 2015; 385: 117-71

世界の主要疾患推定死亡率(2013) 年齢訂正死亡率(対10万)

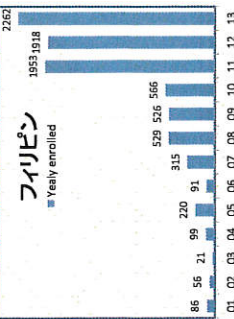


Lancet 2015; 385: 117-71

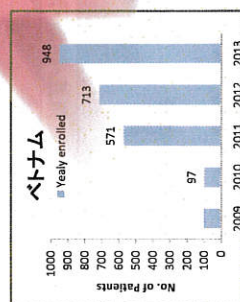
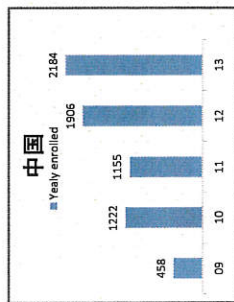
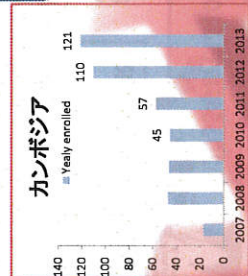
多剤耐性結核の流行, 2013 アジア周辺国からの脅威



WHO Global Tuberculosis Report, 2014



アジア諸国で
多剤耐性患者は
年々増えている



WHO Global Tuberculosis Reports